

## 技術提案課題

技術提案課題は、次の3テーマ、7項目である。

1. ゆったりとゆっくり

- ゆったりとした気分で過ごせる空間づくりの提案
- ゆっくり歩ける駅前周辺計画の提案

2. 融合と調和

- 由布院駅舎と新たな建築が引き立て合う意匠計画の提案
- 由布岳の眺望を活かし、湯布院の風土と調和した計画の提案
- 観光客と「まち」が融合して成長できる計画の提案

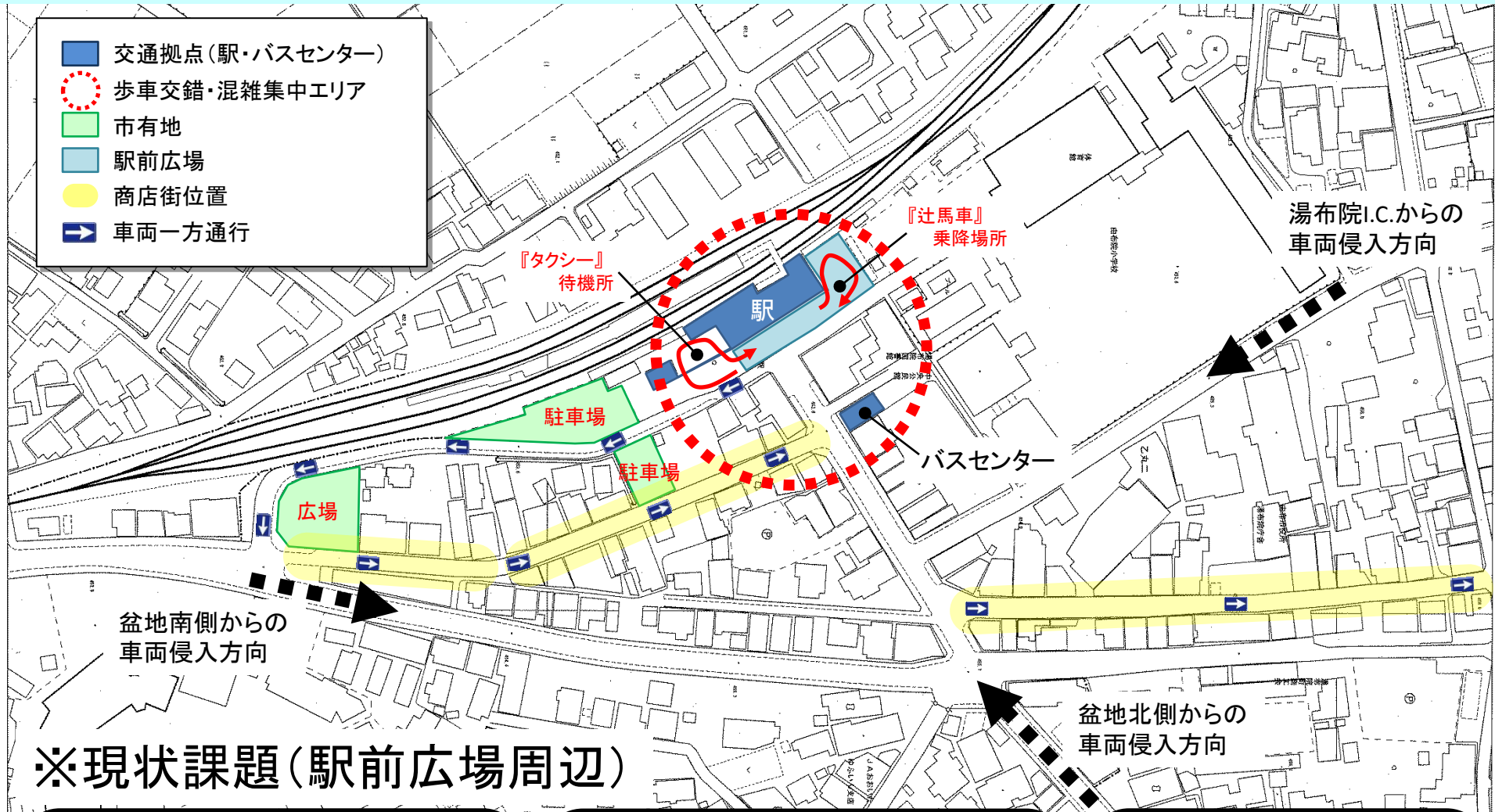
3. 出会いと発信

- 国内外の観光客が気軽に立ち寄れる新たな観光情報発信拠点の提案
- 九州内広域周遊観光のハブ的な役割と全国のモデルとなる情報発信機能を備えた計画の提案

※別紙1の現状課題と別紙2の建築予定地および活用可能用地を参考にし、建築計画場所及びそれぞれの用地の活用方法を明確にし、技術提案すること。

# 由布院駅周辺案内図 (公共用地等利用状況および現状課題) 別紙1

- 交通拠点(駅・バスセンター)
- 歩車交錯・混雑集中エリア
- 市有地
- 駅前広場
- 商店街位置
- 車両一方通行



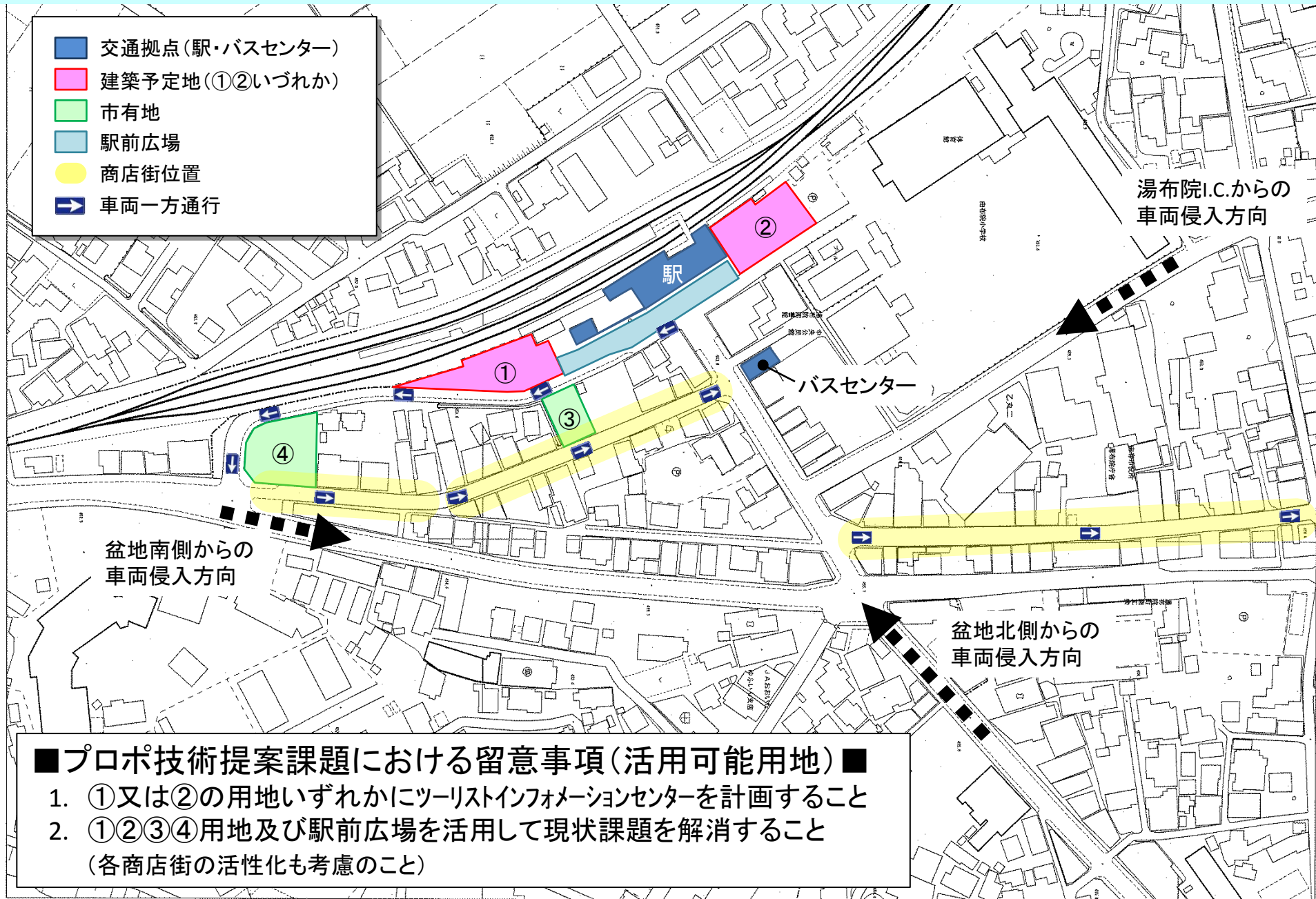
## ※現状課題(駅前広場周辺)

不必要車両による混雑	一般車両の迷い込み・転回による渋滞	人と車両の交錯	お宿の送迎車待機場なし	ゆとりある空間の欠如	JR乗降客の駅舎、駅前への滞留
貸切バス(観光バス)の駅前侵入による混雑	一般車両の駅前駐車場利用	タクシー待機場と「ひと」動線の交錯	辻馬車の待機場・乗降場所確保	バス乗降客の駅周辺での滞留	

# 由布院駅周辺案内図（建築予定地および活用可能用地）

別紙2

- 交通拠点（駅・バスセンター）
- 建築予定地（①②いずれか）
- 市有地
- 駅前広場
- 商店街位置
- 車両一方通行



## ■プロポ技術提案課題における留意事項（活用可能用地）■

- ①又は②の用地いずれかにツーリストインフォメーションセンターを計画すること
- ①②③④用地及び駅前広場を活用して現状課題を解消すること  
（各商店街の活性化も考慮のこと）